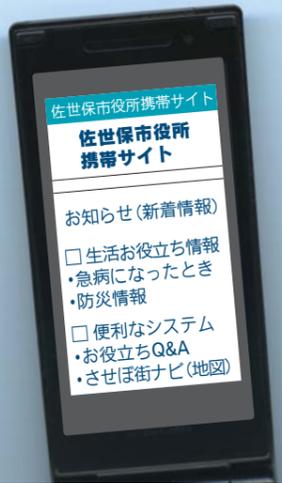


災害発生？ あっ！ 携帯サイトを 見てみよう。

<http://www.city.sasebo.nagasaki.jp/>



アクセス方法

①iモード(N TDocomo)をご利用の人



②バーコードリーダー付き携帯電話をお持ちの人



左のQRコードを読み取り表示させる。

③その他の方法

情報検索サイトなどで「佐世保市役所」と入力し表示させる など

お薦め!

もしものときは まず携帯で!!

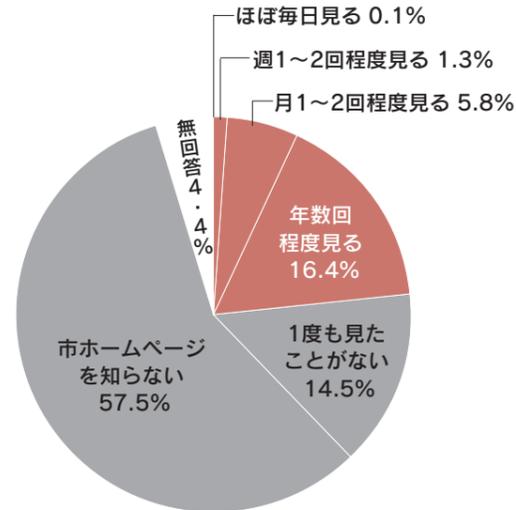
本年7月27日、瀬戸越町での大規模な落石により埋設していた水道管が破裂し、市西部地域の約1万7500世帯(約4万3200人)に水道の供給ができませんという事態が発生しました。市では直ちに関係機関に協力を要請。同日から断水地区の各所で給水車による給水活動を実施しました。

こうした非常事態等の対応で難しいのが、市民の皆さんへ正確な情報を迅速に伝えるということです。市では災害発生以降、広報車による広報や地域の代表者・報道機関への情報提供、市ホームページからの情報発信など可能な限りの情報伝達に努めました。が、「何で水が出ないのか教えてほしい」「給水車による給水活動はいつから、どこでやるのか」「断水はいつ復旧するのか」など、連日、多くの質問が市に寄せられました。

こうした予期せぬ事態が起こったとき、皆さんならどうやって確認しますか？
本市がお薦めする確認方法は「佐世保市役所携帯サイト」です。携帯サイトからの情報は即時性が高く、多くの場合、テレビ等で放送されるより早く情報を知ることが出来ます。また聞き逃しなどの心配もありません。

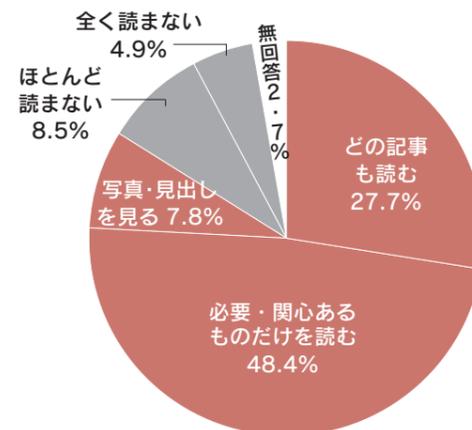
本市ではこのほか、防災情報を皆さんの携帯電話等に直接メールでお知らせするメールマガジンなど、安全・安心のためのさまざまなサービスを行っています。皆さんには、もしものとき、ぜひこれらを活用していち早く正確な情報入手し、状況に応じて適切に行動をとっていただきたいと思えます。

グラフ1 市ホームページの利用率



平成21年3月佐世保市地域情報化市民アンケート調査
パソコン版市ホームページの利用状況(全体)

グラフ2 広報紙の閲読率



平成21年7月佐世保市まちづくり市民意識アンケート調査

図1 パソコン版・携帯電話版市ホームページ 便利なサービスあれこれ



グラウンドを予約したい!

公共施設予約サービス

総合グラウンドや体育文化館など市内53カ所の体育・文化施設の空き状況の確認と予約(一部の施設を除く)ができます。全予約の約50%がこのサービスによるものです。



本を予約したい!

図書館の蔵書検索・予約サービス

市立図書館(分館除く)の蔵書が検索でき、貸し出し中の図書が予約ができます。利用件数は年間約1万件(全予約数約4万4,000件)に上ります。



制度の内容を教えてください!

お役立ちQ&Aシステム

市役所に寄せられる「よくある質問」が検索できるサービスです。市役所の閉庁日・時間でも知りたい情報が簡単に検索できます。



メールで送って!

メールマガジン配信サービス

防災情報や子育て情報、ごみに関する情報などを皆さんが使っているパソコンや携帯電話にメールで配信するサービスです。1度登録すると以降自動的に配信します。



お店の場所を教えてください!

させほ街ナビ(地図情報検索サービス)

電子地図を利用して、市内の公共施設や観光スポット、各種行政情報などを提供するサービスです。災害時の避難所マップ、佐世保バーガーマップなど、現在12テーマを提供し、今後も増やしていきます。

※パソコンや携帯電話などを活用した本市のサービスは無料で利用できますが、インターネット利用に伴う通信費等は利用者負担になります。

今後の広報は?

九州1位の情報化

本年8月、自治体の情報化の進展度を比較する「e都市ランキング2009」(日経BP社調べ)で、本市の取り組みが九州1位(全国26位)になりました。調査に初めて参加した03年には881位だったランキングも、近年の便利なサービス(図1)やセキュリティ対策などが評価され、順調に順位を上げてきました。

一方、本市がことし3月にまとめた「佐世保市地域情報化市民アンケート調査」では、市民のインターネット利用率は57.3%と前回平成16年45.3%より増加しましたが、市ホームページを見たことがある人はパソコン版23.6%(グラフ1)、携帯電話版3.4%という結果でした。今後はさらなる利用率の向上を目指し、より便利な市役所づくりに取り組んでいきます。

今後も広報紙を中心に!

情報化社会が進み、情報を受け取る人のニーズも以前より随分多様化してきました。しかし一方では「機械に弱い人が取り残される」「人と人の触れ合いが少なくなる」「情報過多になる」など情報化が進むことに不安を抱く人も少なくありません。

本市がことし7月にまとめた「佐世保市まちづくり市民意識アンケート調査」では、広報紙の閲読率は83.9%(グラフ2)、市政情報提供の満足度は74%と高い数値を示しています。こうした数値などから、本市では広報紙を中心とした現行方法が最も市民の皆さんのニーズに合っていると考えており、今後とも広報紙を中心として、ほかの媒体も活用しながら、分かりやすい広報に努めていきたいと思えます。